

スポーツ雪合戦

スポーツ雪合戦は、雪国の子どもたちなどが遊びとして行う雪合戦をチーム対抗のニュースポーツとしてアレンジしたものです。雪に親しむことのできる冬季はもちろん、雪のない時季にも実施することができます。作戦を考えるため、チームワークづくりに生かすことができる活動です。

※入所後の打合せは行いませんが、確認表の事前提出をお願いします。



活動のねらい・期待される効果

- 冬の自然の中で仲間と楽しみながら親睦を図ることができます。
- 作戦を考える中、チームの在り方やチームに対する個人の関わり、リーダーシップや協力などについて考えることができます。

一斉実施可能人数	30人	活動季節・条件	通年(室内でも実施可能)
所要時間	2～3時間	実施場所	営火場、体育館、柔道場、講堂
主な対象	小学生～		
指導について	要望があるときは、実施前に交流の家職員が用具の使い方、実施上の諸注意、ルール等について事前指導をします(10分程度)。その後は、団体による自主運営で実施してください。		

活動の概略

○事前に以下の内容を決めて、前日までに「確認表」を提出します。

- ◆チーム編成(1班の人数、チーム数)
- ◆試合時間
- ◆貸出希望物品

○公式戦のルールでは以下のようになっていますが、チーム編成、試合時間は団体の実態に応じて変更可能です。

- ◆1チーム(選手7人、補欠2人、監督1人)で行います。
※1コートで実施する場合、4チーム編成できるときは、競技をするチーム2、審判をするチーム1、雪球を製造するチーム1とするなど、役割分担できます。
- ◆最小限5人程度×2チームでの実施が可能ですが、雪球を事前に製造したり途中で製造したりする時間を設定したりする必要があります。

○積雪がないときは、体育館・文武伝承館(剣道場・柔道場)で実施可能です。雪球の代わりに、スポンジボールを使用します。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

【屋内屋外共通】

- チームフラッグ(フラッグ、コーン) ○雪玉ケース ○電子ホイッスル ○防護壁(卓球用防球フェンス)
- ビブス ○ルール説明用資料(A3判紙芝居形式)
- 携帯用救急バッグ(原則として1団体1個)

【屋外用品】

- ヘルメット ○朱墨、やかん ○スコップ ○雪よけ用スパッツ
- 歩くスキー用靴、スパッツ使用説明資料

【屋内用品】

- スポンジボール(雪玉代わり) ○マーカーパッド

利用者や団体に準備する用具・材料

○意外とハードなスポーツです。汗をかくことを想定して、活動中・休憩中に体温調節のできる服装をしてください。

交流の家で購入する物

特にありません。

当日の動き

- (1) 用具受け取り 事務室で用具を受け取ります。
防護壁(卓球用防球フェンス)を体育館から持ち出します。
- (2) 集合、会場設営 雪よけ用スパッツを使うときは、着用して集合します。
- (3) 活動
 - ①準備運動、ねらいの確認
 - ②事前指導、雪球づくり 要望があるときは、実施前に交流の家職員が用具の使い方、実施上の諸注意、ルール等について事前指導をします(10分程度)。
 - ③競技(並行して雪球づくり)
 - ④振り返り 活動のねらいに沿った振り返りを行うと、研修の効果が高まります。
- (4) 片付け、用具返却 歩くスキー用くつ、スパッツを使ったときは、指定の場所に返却してください。
防護壁(卓球用防球フェンス)は体育館に返却します。

安全対策・環境への留意点

○雪球を使って実施するときは、必ず専用ヘルメットを着用してください。